

JICA 基金活用事業 案件概要

I. 事業の概要	
1. 事業名称	マラウイ共和国ブランタイヤ県クンテンブ工地区における地域人材の育成を通した地域障害児者の支援事業
2. 活動国・地域	マラウイ共和国
3. 事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 開発途上国・地域の人びとの貧困削減や生活改善・向上に貢献する事業 <input type="checkbox"/> 日本国内の多文化共生社会の構築推進、外国人材受入れ支援に関する事業
4. 事業の目標	地域の障害児者支援を担うマラウイ障害者問題評議会（Malawi council for Disability Affairs : MACODA）の地域担当者および地域ボランティアに障害に関する知識と基本的な対応方法を学ぶ研修を提供することで、障害のある人々の地域生活を支える基盤を強化する。
5. 事業の背景・経緯・対象地域の課題・人びとのニーズ	活動地域は貧困層が多い農村地域で、障害児者がいる家庭は特に基礎的な教育や医療、社会参加の面で深刻な格差に直面している。地域の障害児者支援に関し、唯一のサービス提供者である MACODA の地域担当者および地域ボランティアへの実践的なトレーニングによる能力向上を通じて、障害児者およびその家族が安心して暮らせる地域支援体制を確立する必要がある。
6. 事業の意義・目的	マラウイ障害者問題評議会（MACODA）と協働し、ブランタイヤ県の農村部で MACODA の地域担当者およびボランティアに障害に関する知識と基本的な対応方法を学ぶ機会を提供する。現場で直接支援を行う人材の能力強化を通じ、障害のある人々やその家族がより安心して地域で暮らせる環境づくりを支援する。
7. 主な対象者（受益者）	直接受益者：MACODA 地域担当者および地域ボランティア 20 人 間接受益者：地域の障害児者 250 人、障害児者を支える保護者 300 人
8. 実施期間	(西暦) 2025 年 12 月 15 日 ~ 2026 年 12 月 14 日
9. 活動内容	1. MACODA 地域担当者およびボランティアへの障害に関する知識・技術研修を活動地域で実施する。研修は、子どもの発達に関する基礎知識、障害の種類の識別・評価方法、自立支援の実践方法、簡易な補助具・教材の製作方法などの実践的内容。 2. 現地での研修後は、MACODA 地域担当者からの毎月の活動レポートの提出、ボランティアの活動内容の確認、定期的な相談会議などのフォローアップを行う。
9. 事業費	1,000,000 円
II. 団体の概要	
1. 実施団体	一般社団法人 GOJOplus
2. 主な活動内容	熊本県玉名郡玉東町において、外国人相談窓口を設置し生活上の困難や悩みに対応するとともに、日本語教育、文化交流、日本人住民への多文化共生推進事業を通じた共生の基盤づくりを行っている。ミャンマーやインドネシア、マラウイ等の開発途上国を対象に、国際協力を推進する事業のための調査や事業形成も行っている。